



リベラルアーツを基盤とした“グローバル市民”を育成するため 人文学部・社会学部の入学定員を増員(定員増 認可申請中)

武蔵大学(東京都練馬区/学長 山脊哲哉)は、2017年4月に人文学部および社会学部の入学定員増を計画しています。人文学部の入学定員は現在の300名から325名(+25)に、社会学部は現在の230名から254名(+24)に増員する計画で、これにより、2017年4月から大学全体での収容定員も3,800名から3,996名へ増員する予定です。

本学は開学以来、少人数のゼミナールを教育の中心とし、「自ら調べ、自ら考える」人材を輩出してまいりました。本学人文学部および社会学部では、過去5年間の一般入試受験倍率の平均が全国平均を大幅に上回るとともに、大学通信の調査結果では全国高校の進路指導教諭より毎年高い評価を得ています。このたび現状の定員では志願者のニーズに十分に答えられないことや、社会からの要請に応じて建学の三理想のもと「自立した活力ある人材」を育成すべく、同学部の定員増を計画することといたしました。合わせて、人文学部および社会学部においてグローバル市民育成のためのプログラムやコースの再編成も計画中です。※定員増は予定であり、変更の可能性があります。

◆三学部の特徴やトピックス◆

【人文学部】

多様な文化や価値観を認め、自分の考えや自国の文化を外国語を用いて発信し、異文化と対話できる能力を持つ人材育成が目標です。さまざまな言語について系統的な学習プログラムを用意。留学制度も充実しています。

【社会学部】

グローバル化が進む社会のさまざまな課題に向き合い、問題意識をもって調べ、分析していきます。そして、調査結果や自分の意見を、メディアを通して発信するスキルを習得。「社会調査士」の育成に注力しており、5ヶ年平均で約50名が資格を取得しています。

【経済学部】〈ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラム〉

経済学部の入学生を対象に2015年度よりスタートした、日本にいながらにしてロンドン大学の学位も取得できるプログラムです。日本初の試み。



【参考データ】

【表1 学科別の受験倍率(合格者÷受験者数)の5年平均(H23-27年度一般入試)】

	全国平均	人文学部			全国平均	社会学部	
		英語英米文化学科	ヨーロッパ文化学科	日本・東アジア文化学科		社会学科	メディア社会学科
5年平均	3.2	4.5	4.6	4.2	3.3	5.7	6.5

人文学部と社会学部の5年間の受験倍率の平均を見ると、すべての学科で全国平均(全国543私立大学の学部系統の志願倍率/河合塾の大学入試情報サイトKei-Netより転用)を上回っている。

【表2『サンデー毎日』2015.9.13号掲載ランキング(大学通信調べ)全国750進学校の進路指導教諭へのアンケート結果】

全国2位 面倒見が良い大学		全国3位 小規模だが評価できる大学		全国私大6位 入学後の生徒の満足度が高い大学	
順位	大学名	順位	大学名	順位	大学名
1	金沢工業大学	1	国際教養大学	1	慶應義塾大学
2	武蔵大学	2	国際基督教大学	2	早稲田大学
3	東北大学	3	武蔵大学	3	明治大学
4	国際教養大学	4	成蹊大学	4	国際基督教大学
5	明治大学	5	津田塾大学	5	立教大学
6	立命館大学	6	金沢工業大学	6	武蔵大学

このほか、「入学後に生徒を伸ばしてくれる大学」でも全国私大6位、「教育力が高い大学」では全国私大9位と、高い評価を得ています。

■武蔵大学 【アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分】

東武鉄道や東京地下鉄道(現東京メトロ)など多くの鉄道事業に携わり、政財界で活躍した根津嘉一郎(初代、1860~1940)が、1922(大正11)年に“武蔵大学”の前身である旧制七年制武蔵高等学校を創設。その後の学制改革により、1949(昭和24)年4月武蔵大学(経済学部経済学科)開設。現在は、経済学部(経済学科/経営学科/金融学科)、人文学部(英語英米文化学科/ヨーロッパ文化学科/日本・東アジア文化学科)、社会学部(社会学科/メディア社会学科)の3学部8学科からなる文系総合大学。学長 山脊哲哉

—本件に関するお問い合わせ先—

武蔵大学 広報室 担当:山野・下川

〒176-8534 東京都練馬区豊玉上1-26-1 TEL03-5984-3813 FAX03-5984-3727

E-mail: pubg-r@mml.sec.musashi.ac.jp